

みこし お神輿の 担ぎ手 × 市議会

今回は市内のお祭りでお神輿を担いでいる皆さんにお集まりいただきました。お神輿を始めたきっかけや魅力、今後の展望などについてお話を伺いました。



参加者の自由で活発な発言を促す観点から、氏名等の掲載は控えています。

お神輿を担ぐって、肩に神様がいらっしゃるというんですよ、一番のパワースポットだと思います

〈お神輿を始めたきっかけは？〉

■神社会から推薦されました。素人が集まって担ぎ方を練習し、担ぎ棒からみんなで作って始まった感じです ■自然と小学校の頃からずっと担いでいます ■父の影響で小学生の時に囃子連に加入したんですが、途中からお神輿を担ぐようになり、楽しくなって担ぐ専門になりました ■子どもの頃からお神輿に触れていて、お囃子もやっていましたが、

担ぐ方が楽しくて、高校を卒業したころから神輿のみになりました ■会長の熱烈オファーで参加することになりました ■氏子ということと、父親からのDNA的な感じですが

〈お神輿の魅力と大変なことは？〉

■魅力は伝統的なことに携わっているところ。準備、お祭り、片付けを全てやるのがいいと思います。次の日は辛いですね ■人がいないので囃子と神輿を兼務している人が多い

のですが、だんだん高齢になると大変かなと思います ■お神輿を担ぐって、肩に神様がいらっしゃるということで、一番のパワースポットだと思います。担ぐことが大好きなので、大変だと思っただけは正直ないです ■お神輿が代々受け継がれていくというのが一番の魅力。若者が離れていくのがちょっと残念で、引き留めて代々つないで残してほしいです ■お神輿を見て喜んでくれる方々の姿を見られるのが魅力ですね。大変なことは、強いて



〈今後の活動と展望は？〉

言えば体力的なところ。次の日の朝起きるのが辛いときはありますが、楽しさのほうが大きいですね ■瞬間の気持ちの高ぶりとか、アドレナリン全開みたいなものが、一番の魅力。その一瞬の興奮のためにやっているのかなと思います。運営するために予算を組んだり、考えたりするのが大変だなと思います

■来年はコロナが落ち着いて、お祭りができればいいと思います ■女性が少ないので、女性に参加してもらって、いずれは女性だけの神輿会もつくれたらいいな ■新規会員を増やすこと。年々担ぎ手の平均年齢が上がっているの、若い人に参加してもらいたいですね ■後輩の育成と、離れてしまった若い人たちにどう帰ってきてもらって、楽しくやるかを模索しています

〈市や議会に伝えたいことは？〉

■神輿の修理や道具などに少しでも助成が出ればいいですね ■消防団は人が結構減っているの、何とか増やしてもらえればと思います ■市内には小学生が歩くには危険だなと思う道路がまだあるので、通学路などの見直ししてほしいです ■子どもたちがお祭りに積極的に参加できるように体制を作ってもらいたいです

● 9月定例会議 議案審議 ●

あきる野市の こんなことが決まりました。

第2回定例会9月定例会議 会議期間28日間 8月31日～9月27日

〈議案第53号〉 押印を求める手続の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例

Pickup 1 令和3年10月1日から、手続等における押印の義務づけを原則廃止します。

行政手続における市民の負担軽減や利便性の向上を図るため、市に提出する申請書や届出などへの押印の義務づけを原則廃止します。

こんな質問が出ました。

Q 押印を継続するものを具体的に教えてください。

A 実印を求める必要があるもの、国や都が見直しの対象としていないもの、貸付金の受領印、会計事務において金融機関が関係する手続や事案決定規程などの内部手続、これまでも署名又は記名押印としていたもの。

Q あきる野市の押印廃止率というのは約95%だが、各市はどのくらいの率か。

A 26市の押印の廃止率の状況は現在把握していないが、国の廃止率は99.4%となっている。



9月定例会議の議案は

市長提出議案… 16件

陳情… 1件

議員提出議案… 2件

委員会提出議案 1件

今号ではこの中から6つをPick up

全ての議案等の内容と結果は、あきる野市ホームページをご覧ください。事務局へお問い合わせください。

〈陳情第3-6号〉 補聴器購入の助成を求める陳情書

Pickup 2 補聴器購入の助成を求める陳情書は不採択となりました。

補聴器購入に対し医師の診断書があれば、年齢に関係なく利用できる公的助成制度をつくってほしいという陳情です。反対議員が多かったため、不採択となりました。

こんな意見が出ました。

- 東京都が補助をつけてくれるからやるというのではなく、しっかり計画を立てて進めていくことが今後必要だと思っております。

- 市の財政状況に合わせた助成金額にするとか、できる範囲のことを考えながら支援をしていくということが必要なので賛成する。

- 年齢に関係なく補聴器購入の助成を求めるとなると、残念ながら財源面で現状では厳しいのではないかと思いますので反対する。

- しっかりした市の制度で支えがあることが必要。対象を広くした制度をつくってほしいので賛成する。



〈議案第66号〉 令和3年度あきる野市一般会計補正予算(第5号)

Pickup 3 一般会計補正予算の一部を修正して可決しました。

補正予算から、市有地(あきる野商工会旧五日市支所の建物等がある)に隣接する土地を購入するための経費1625万6000円を削減する修正案が動議として提出され、賛成多数で可決されました。

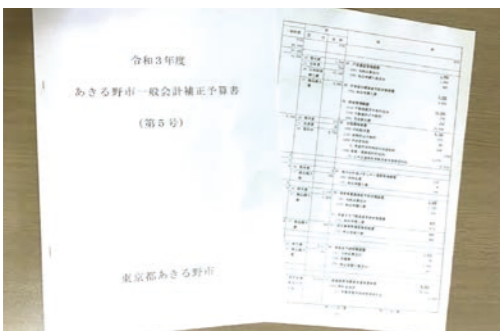
こんな意見が出ました。

- 土地を購入しても全面が公道に接するわけではなく、商工会の建物撤去や駐車場の代替地など現市有地の有効活用には課題が多い。

- どのように活用するかの方針もなく、土地を取得するなどあり得ない。ここが小規模多機能型住宅介護施設に活用される可能性があるようなので、提案の仕方が違う。

- 土地を購入し接道面を広げておけば、奥の市有地が有効に活用できる。

- 市有地に隣接する土地を取得する目的が漠然としており、具体的な計画も存在せず、緊急性も感じられない。



Pickup 4

タブレット端末を家庭での自宅学習に活用できるようになります。

児童・生徒がタブレット端末を自宅へ持ち帰って利用できるように環境整備を進めるため、機器の設定変更やモバイルルーターの購入費等を計上します。

こんな質問が出ました。

Q 自宅に持ち帰る際のウイルス対策やインターネットへの不適切な接続に対するセキュリティは。

A 端末本体のウイルスソフトのみの機能となることから、課題として捉えている。現時点では、家庭で使用するときのルールを作成し、利用についての指導や保護者の理解を求める働きかけが必要である。

Q オンライン授業を積極的に進めているのか。

A 全校に一律に課すというのではなく、プリント学習などと同様に自宅学習の方法の一つと考えている。

Q 持ち帰って破損したらどうなるかという不安があるが。

A 試行段階なので、持ち帰りのルールについては再度見直していく。



Pickup 5

生活保護の級地見直しに関する意見書は提出しません。

級地の変更により保護基準が引き下げられれば、生活保護を利用しにくくなる恐れがあるため、国に対し、十分な審議と検証が行えるよう検討スケジュールの見直しなどを求めるものです。反対議員が多かったため、意見書は提出しません。

こんな意見が出ました。

まだ区分数は決定しておらず、現時点では廃止後の保護基準を明らかにすることは求められない。また、今後、国の検証を踏まえ、現場を把握している自治体と丁寧な調整していくことであり、議論は継続性を維持積み上げられてきているので、反対する。

基準引き下げの懸念があるため、専門家による十分な検証と議論をもって丁寧に行われるべきであり、目的も明確に示されなくてはならない。具体的な内容やスケジュールなど、納得のいく説明を求めるのは当然と考えるので、賛成する。



※級地制度とは、生活援助を行う際に、地域の生活様式や物価の違いなどを生活保護基準に反映させることを目的とした制度。

Pickup 6

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書を提出します。

新型コロナウイルス感染症のまん延により地域経済に大きな影響が及び、地方財政は巨額の財源不足が避けられない厳しい状況に直面している。国に対し、地方税財源確保のための地方税制の充実を求めるものです。全議員の賛成で、意見書を提出します。

議案提出会派・提出先

● 議案提出会派
自由民主党志清会

● 賛成会派
明るい未来を創る会
公明党
日本共産党あきる野市議団
くさしぎ

● 提出先
衆議院議長 参議院議長
内閣総理大臣 内閣官房長官
総務大臣 財務大臣 経済産業大臣
経済再生担当大臣



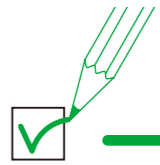
主な議案等に対する会派の賛否一覧

議案等番号	件名	議決結果	自由民主党志清会 (11人) ※1	明るい未来を創る会 (3人)	公明党 (3人)	日本共産党あきる野市議団 (3人)	くさしぎ (1人)
市長提出議案55	令和2年度あきる野市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×
市長提出議案61	令和2年度あきる野市秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定	○	○	○	○	×
市長提出議案62	令和2年度あきる野市下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	可決及び認定	○	○	○	×	×
市長提出議案66	令和3年度あきる野市一般会計補正予算(第5号)(修正案について)	可決	○	×	○	×	○
	令和3年度あきる野市一般会計補正予算(第5号)(修正部分を除く原案について)	可決	○	○	○	○	○
陳情3-6	補聴器購入の助成を求める陳情書	不採択	×	○	×	○	○
議員提出議案3-5	生活保護の級地見直しに関する意見書	否決	×	○	×	○	○

※1 議長は賛否に加わらない。

○:賛成 ×:反対

※千円以下切り捨て



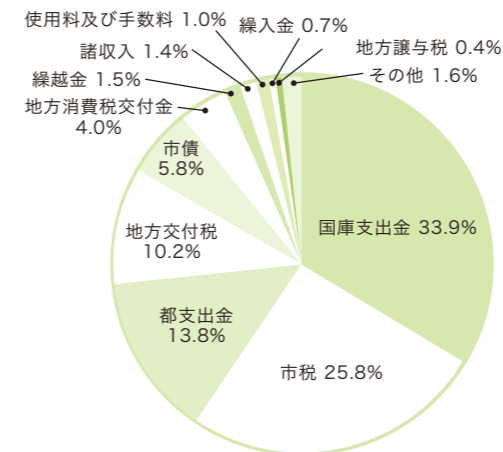
令和2年度決算をチェック

税金の使い方を確認しました。

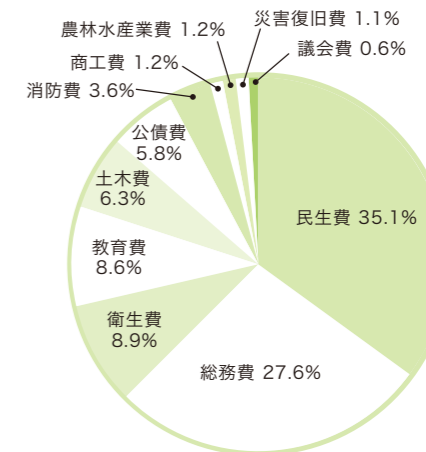
皆さんが納めた税金がどのように使われたか——令和2年度の決算は、9月16日・17日の2日間、決算特別委員会で審査し、9月27日の本会議で、すべての決算が認定されました^{※1}。一般会計の使い道について、身近な事業、新規事業及び質疑のあった事業などを左ページで紹介します。

一般会計歳出額(使ったお金)

415億9860万5451円



一般会計歳入



一般会計歳出

総歳出額(使ったお金)

638億3770万7014円

令和2年度各会計決算状況

	歳入(収入)	歳出(支出)
一般会計	422億1168万1738円	415億9860万5451円
特別会計		
国民健康保険	82億6701万6198円	80億9711万8749円
後期高齢者医療	21億8565万3174円	21億6328万3030円
介護保険	68億2347万3360円	66億2139万5179円
戸倉財産区	711万2489円	539万6139円
テレビ共同受信事業	3419万9169円	3419万9169円
秋多都市計画事業武蔵引田駅北口土地区画整理事業	6億5233万1573円	6億5222万901円
公営企業会計		
下水道事業		
収益的収支	22億9423万8657円	20億7053万7776円
資本的収支 ^{※2}	17億6086万8900円	25億9495万620円
総合計	642億3657万5258円	638億3770万7014円

※1 公営企業会計(下水道事業会計)については、利益の処分の可決を含みます。

※2 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、損益勘定留保資金等で補てんしました。

総務費

114億9744万円

公共交通実証実験実施等業務委託料 341万円
特別定額給付金給付事業経費 81億541万円

民生費

146億778万円

子育て家庭応援商品券事業 1億4219万円
学童クラブ空調設備設置工事 2276万円

衛生費

36億9036万円

新型コロナウイルスワクチン接種事業 2712万円
PCR検査事業 5630万円

農林水産業費

4億9251万円

新規就農者定着支援施設整備事業補助金 2922万円
森林環境保全事業 416万円

商工費

4億8803万円

感染症緊急経営支援事業 1億7681万円
秋川渓谷観光推進事業 1906万円

土木費

26億1888万円

都市公園維持管理経費 6468万円
秋川駅自由通路エレベーター設置工事 1億6758万円

消防費

14億8166万円

留原中村地区排水ポンプ改修工事 1186万円
指定避難所等感染症予防対策経費 3462万円

教育費

35億7140万円

小・中学校ICT環境整備事業 5億8619万円
中学校体育館空調設備設置工事 1億4524万円

災害復旧費

4億6355万円

小和田グラウンド災害復旧工事 2億319万円
市道戸倉119号線道路災害復旧工事 8676万円

公明党

賛成

コロナ禍による度重なる緊急事態宣言の下、あらゆる人流が制限され、大変厳しい1年となったが、特別会計等を含めた市債残高は前年度比で約2億9千万円減少し、基金残高は約8300万円増加。将来負担比率が41.1%、経常収支比率が97.5%と財政状況の改善が見受けられる。福祉関係では、産後ケア事業の利用形態が宿泊型に加え、通所型や訪問型も利用することができるようになり、育児不安等の解消につながるものと評価する。教育関係では、小・中学校体育館へのエアコン整備が進められ、災害時に避難所となる環境の改善が図られた。また、児童・生徒1人1台端末の配備や通信ネットワーク環境が整備されたことを高く評価し、賛成する。



増崎議員

明るい未来を創る会

賛成

令和2年度歳入総額422億1168万2千円であった。歳出決算額では415億9860万5千円となり、前年度比34.9%の増で新型コロナウイルス感染症に立ち向かう国と都の大幅増の交付金、補助金の表れである。市債が前年度より8億3480万6千円の内増額である。理由としては小・中学校のICT化の環境整備、中学校体育館空調工事を含む学校施設の改修費を借金で賄われたことが要因だが、児童・生徒が安全・安心の環境で教育が受けられる目的であり賛成とする。民生費は決算総額の構成比で35.1%と高い水準に位置している。決算特別委員会の質問を次年度予算編成にどう生かすか、編成の見える化が重要と質問している。以上、賛成討論とする。



合川議員

日本共産党あきる野市議団

賛成

消費税10%への引き上げに加え、コロナ感染症の影響が法人市民税に表れた。社会福祉施設でコロナ感染者が出るなどした場合、施設の希望でPCR検査を行う仕組みがつけられ、喜ばれた。先見性ある取組で市民の安全に寄与したことを高く評価する。当初予算で提案された「るのバス」増車費用が削られたことは大変残念だが、折立地域でのワゴン車定路線運行実験が実現した。多くの市民が、公共交通への市の本気の取組に期待している。長年培われてきた開発優先姿勢を変えることには苦慮したが、経験のない災害復旧と感染症対策において、市民に寄り添う努力が図られたことを評価し、賛成する。



たばた議員



自由民主党志清会

賛成

様々な新型コロナウイルス感染症対策事業が行われるなど、例年とは全く異なる1年になった。感染症の収束は、先行きが不透明で、市民も大きな不安を抱いている。職員の尽力により、ワクチン接種は順調に進んでいるが、変異株の発生、ブースター接種や対象年齢の拡大議論が行われるなど、状況は常に変化している。今後も迅速に対応し、既存の事業は、十分な対策を講じて少しずつ以前の状況に戻せるよう、対応をお願いする。いつ終わるとも知れない難しい状況だが、市民サービスの質を低下させることなく、効率的かつ効果的な行政運営の推進をお願いし、賛成の討論とする。



中村一広議員

くさしぎ

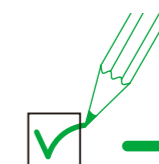
反対

主な反対理由は次の3点。
①GIGAスクール構想が前倒しで実施されたこと。国は強引とも言える手法で2020年度中の整備を迫り、学校現場での十分な検討がないままタブレットの購入に踏み切らざるを得なかった。
②1億4千万円をかけた子育て家庭応援商品券事業の問題。支援の必要な子どもとつながることができないカンフル剤的支援である一方、経済的支援を必要としない子ども全員に1万円を給付したことは税金の使途として疑問。さらに、事業を評価するアンケートに、良い回答を求める誘導的な内容が含まれていた。
③新たに導入された会計年度任用職員制度の課題。勤務時期の違いだけで期末手当を支給されなかった職員が2名いた点など、制度の改善が必要。



辻議員

令和2年度決算をチェック



このような理由で一般会計決算の内容に賛成・反対しました



村野委員長

定例会議最終日に、決算特別委員会で審査した結果を村野委員長が報告し、全会派が令和2年度一般会計決算の内容について賛成・反対の討論を行いました。討論の主な内容を掲載します。

聞いてみたいなこと



一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。今回の一般質問であたの生活にかかわる内容はありますか？

質問議員 20人 質問項目 44件

一般質問の全ての内容を動画で視聴できます。市ホームページの「市議会から」本会議録画中継を検索するか、スマートフォンやタブレットで2次元コードを読み取りご覧ください。

防災対策について



白井 建 (自民党志清会)



Q 市が避難情報を的確に市民へ伝えることが重要。効果的な避難情報の発令の在り方について検討を。

A 今後、避難指示等の判断・伝達マニュアルの作成を進めたい。

Q 災害時に要介護高齢者や障がい者の犠牲を減らすために、避難行動要支援者の個別避難計画の作成や運用に取り組んでほしいがどうか。

A 関係部署・機関と連携し、個別避難計画の作成等に取り組むとともに、持続的な支援体制をつくっていく。

Q 国によると、小川東一丁目には、市内で唯一氾濫被害が発生する危険箇所である。これまでの市の取組と今後の対応は。

A これまで、国に対し監視システムの設置等を求めてきており、水位計の設置も行われた。今後、住民が安全に避難できるよう、災害情報の提供や早期避難の呼びかけを行っていく。

他に児童虐待防止対策、スポーツ振興について質問した。



天野 正昭 (自民党志清会)



横田基地の飛行機の五日市方面への飛来について

Q 最近、五日市地区の上空まで米軍横田基地所属の飛行機による飛来が増えたように感じる。それに伴い、住民との意見交換を行う機会も増加した。

A 当該機について、行政へ様々な意見が寄せられていると思う。その件数や内容は、令和元年度123件、2年度204件。居住地域では市東部からの意見が多いが、西部も年々増加。騒音等への苦情やオスプレイの低空飛行への恐怖感を訴えるものが多い。特に、コロナ禍により意見が増加している。

Q 今後、本市が行うべき対応は、どのようなことになるかと考えているか。

A 横田防衛事務所に出向き考え方を伝える。訓練等の情報が迅速に市民に伝わるよう、ホームページの掲載方法を工夫し、青梅市、日の出町との連携を強化する。

他に公共施設等個別施設計画(学校プールの将来)について質問した。

Q 本市としては、この飛行機の飛来に対し、どのような対応をしているのか。

A 届いた意見は横田防衛事務所等に伝えている。訓練等が実施される場合には、国等に対し、市街地上空での低空・旋回飛行訓練は行わな



Q 近年、登下校中の児童が犠牲になる交通事故が相次いでおり、通学路上における安全確保はますます重要な課題であると考えます。

A 通学路における交通安全対策について、市の取組は、通学路安全点検報告書を基に、各関係部署と合同安全点検を実施し改善に努めている。また、ボランティアによる見守りやスクールガードリーダーによる通学路の巡回などの協力をいただいている。

市内小学校の通学路について



ひはら 省吾 (自民党志清会)



Q 都道に面している東秋留小学校の植込み剪定の回数は増やせないか。

A 状況を踏まえた対応が必要と認識している。改めて学校と調整していく。

他に家庭ごみの排出について質問した。



都市計画道路沿いの土地 利用等について



浦野 治光
(自民党志清会)



都市計画道路沿いを中心に
土地利用が促進されてきた。
今後も、東京都と連携・協
力し、計画的に取り組むこ
とを期待する。

Q 現行の用途区分の指定は、
今後の地域別のまちづくり
計画を見据えた上で、どの
ように捉えているのか。

A 少子高齢化等による地域構
造の変化を踏まえ、都市計
画道路の高次な機能を生か
し、地域の生活利便性の維
持や向上が図られるよう、
住民参加型のまちづくりを
推進する中で、見直す必要
がある。

Q 秋多都市計画道路3・4・6
号線及び3・3・9号線
の一部区間において、建築
物の用途制限により生活利
便施設の誘導等ができない
状況にある。当該都市計画
道路交差点周辺と同様な用
途区分の見直しは。

A 一部区間を含めた周辺の都
市計画道路は、現在、施工
中であることから、今後の整
備の見直しを踏まえ、適時・
適切な見直しを検討する。

AQ 永田橋西側の整備状況は。
現在、花ノ岡陸橋の架け替
え工事を進めており、今後
は、用地買収の状況に合わ
せ、引き続き、整備工事を
進める。

他に農業振興について質問
した。



学習環境の推進について



村野 栄一
(自民党志清会)



GIGAスクール構想で、
タブレットは全児童・生徒
に配布されたが、今後の整
備状況を踏まえ伺う。

Q タブレットを導入し、授業
内容から取り残される不安
がないように、教員側が進
行に応じて操作する環境は
必要であると思うが、今後
の改善状況は。

A 一人一人の作業の状況を教
師が確認できるようにする
と、効率的に授業を進行で
きるようになる。今年度は
研究推進校で試験的に導入
し、授業での活用について
検証をしている。

A 他市等では、大半がWi-Fi
使用の端末を導入してお
り、使い方は様々。現在、
本市では学校のみで接続可
能としているが、インター
ネットを活用していく方向
性に変わりはない。今後、
家庭での通信環境における
課題の整理をすぐに行い、
新年度を目標に通信環境が
整っていれば、校外でもイ
ンターネットに接続できる
ように整備をしたい。

他に成熟期に移行した都市
づくりについて質問した



介護保険における補足給 付の見直しについて



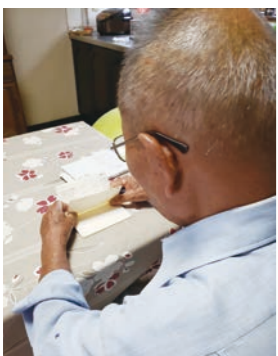
関口 えり子
(共産党)



本年8月からの介護保険に
おける補足給付の見直しに
より、施設入所をされてい
る高齢者への影響について、
以下質問する。

Q 補足給付見直しの具体的
内容は。

A 補足給付は、介護保険施設
等を利用する際、居住費と
食費の自己負担限度額を超
える部分を支給するもので、
住民税非課税世帯が対象。
見直しでは、給付を受ける
認定条件となる預貯金額等
が、これまでは年金収入に
関わらず単身世帯で1千万
円であったが、年金収入に
応じて500万円、550
万円〜650万円に引き下



げられる。

Q どのくらいの負担増とな
るか。

A 年金収入や預貯金額によっ
て第1・第2・第3段階①、
②の4つの区分があり、最
も負担が増えるのは第2段
階で月約3万2千円〜6万
7千円。

Q 見直しの影響を受ける対
象者は。

A 要介護・要支援認定者38
62人中、負担限度額認定
証を発行した人が480人。
他に横田基地・米軍機問題
について質問した。

市内の美観保持の 取組について



大久保 昌代
(公明党)



落書きは犯罪行為であり、
まちの美観を損ねて地域住
民に不快な思いをさせる。
また、空き家となり、屋根、
外壁が痛み、不用品が放置
されているケースも見受け
られる。

Q 落書きで困ったときの連絡
先、対処方法を市のホーム
ページに掲載できないか。

A 他市の対応状況などを参考
に、ホームページに掲載し
周知していきたい。

Q 放置され美観を損ねている
建造物などへの対応と課題
は。

A 所有者を特定し、自主的な
改善に向けて適切な管理を
促すための情報提供や助言
を行っている。空家等対策
の推進に関する特別措置法
や空家等対策計画などを踏
まえた有効な対策を図り、
景観や周囲の生活環境の改
善等、課題解決に努めたい。
他に災害時の備えについて
質問した。

A 手引については、参考にな
る都の資料を市のホーム
ページにリンクさせること
を検討する。道具の貸出し
については他市の状況を踏
まえ、貸出ルールや費用面



学校給食センターの整備について



増崎 俊宏
(公明党)



本年3月の定例会議において示された教育方針では、2月5日に、日の出町との広域連携による新たな学校給食センター整備に向けての基本合意書を締結したとの報告があり、今後、整備手法や運営形態等について、協議、調整を進めていくとのことであった。

AQ

その後の進捗状況は、基本合意書の締結後、あきる野市・日の出町新学校給食センター共同整備検討委員会を設置。7月29日に第1回検討委員会を開催し、基本的事項を定める協定内容等の協議を行い、8月24日に基本協定書を締結した。



AQ

今後のスケジュールは、基本設計、実施設計などに約2年、業者選定や建設工事に約2年のおおむね4年程度を要し、現時点では、令和7年度中の完成、開設を考えている。

Q

広域連携で取り組むメリットは、

A

それぞれ単独で建設する場合のイニシャルコストの削減や施設維持管理費と人件費などのランニングコストの軽減につながると考えている。

他にごみ袋の販売について質問した。

圏央道あきる野インターチェンジ周辺の安全対策について



中村 一広
(自民党志清会)



現在、都道169号線において、道路拡幅工事が行われている。そこで、圏央道あきる野インターチェンジの周辺整備及び安全対策について、以下伺う。

と連携しながら対策を検討していく。

Q

都道169号線の進捗状況は、

A

代継会館東側付近の約150mについて、歩道設置に伴う擁壁工事を行っている。今後、現在施工している箇所東側において、擁壁工事を発注する予定である。

Q

令和元年台風第19号の影響により、現在第2水辺公園の駐車場が利用できなくなっている。駐車場の整備が必要だと思うが、市の見解は、

A

今後の復旧に当たっては、都道169号線の整備状況を踏まえ、道路及び河川の管理者である都との協議の下、検討していく。

Q

秋留橋交差点付近の都道169号線の歩道で、スケートボードをしていて危険だという声が市民から寄せられている。安全対策をどのように考えているのか。

A

東京都は、現在、対策を検討している。通行上の安全や道路構造物へ与える影響などから、市としても、都



不登校児童生徒への支援について



よし子
くさぎ



Q 昨年度の不登校児童生徒数148人の内、90日以上欠席している児童生徒の割合は。

A 小学生は約63%、中学生は約75%。

Q 不登校の中学生で、2、3年と継続している割合は。

A 2年続けて不登校の生徒は約70%、3年は約24%。

Q 現在の不登校児童生徒105人中、せせらぎ教室にもスクールソーシャルワーカーにもつながっていない子どもは何人で、その子どもたちへの支援態勢は。

A

現在は設けていないが、保護者との連携や保護者への支援が重要と認識しているので、今後、支援策の一つとして検討していく。



他に土地区画整理事業の清算金に関する文書配付問題について質問した。

障がい者基幹相談支援センターの設置について



窪島 成一
(自民党志清会)



今年度を計画期間の初年度とするあきる野市障がい者福祉計画では、基本目標に向けた施策が展開されており、相談支援体制の充実が掲げられている。

AQ

過去の障がい者数の推移は。障害者手帳の所持者の数で、平成28年度末が3612人、令和2年度末が3869人と年々増加。

Q

基幹相談支援センターの設置について市の考えは。障がい者福祉計画の重点施策と位置付け、障がい者やその家族などの多様なニーズやライフステージの変化に柔軟に対応できる仕組みを組織的に構築するために、現在の障がい者相談支援センターを速やかに基幹相談支援センターに移行するよう検討する。

他に平井川の整備状況について質問した。



介護保険における 受領委任払いについて



原田ひろこ
(公明党)



高齢者の生活を支える福祉用具の購入、住宅改修費の支給に係る受領委任払いは、利用者の負担軽減を図り、生活の安定に寄与することを目的としている。

AQ 制度の利用状況は、令和2年度は、福祉用具購入が3件、住宅改修が2件。

Q 利用率で見ると、福祉用具購入費は福生市、東大和市、瑞穂町で95%、住宅改修費は、東大和市、瑞穂町で90%、福生市、羽村市、青梅市で80%を超えている。本市の率は非常に低いが、制度はあっても利用に至らない課題は何か。



A 居宅介護支援事業所との認識の差が生じていた。制度開始から15年経過し、居宅介護支援事業者、利用者に制度の周知が進んでいなかったことも要因の一つ。継続的に周知を行っていくことが課題。改めて制度の周知をホームページで行った。

Q ホームページを目にしない市民への周知は。

A ケアプランを作成する介護支援専門員が、福祉用具購入、住宅改修の相談や調整を行う場面がある。介護事業者との連絡会などでも制度の再周知を図り、介護保険制度のパンフレットも改正の機会に掲載していきたい。

他に福祉相談窓口、庁舎の利用者にやさしい窓口について質問した。

痴漢（性暴力）を なくすことについて



たばたあずみ
(共産党)



痴漢は性暴力であり、許されざる人権侵害だが、日本では軽視されることも少なくない。性犯罪・性暴力が身近なところで起きている事実を多くの人が知れば、性暴力・痴漢を抑制する大きな力になり得ると考える。

Q JR五日市線でも痴漢加害が起きていることを市は認識しているか。

A 令和元年の警視庁の公表では、痴漢の検挙は都内約1780件。場所は電車や駅構内が64%と多い。JR五日市線でも痴漢被害が発生していると考えている。

Q 電車内などで「おかしいな」と感じたら「大丈夫？」と声をかけるだけでも被害者を助けられることを周知してほしいが、どうか。

A 痴漢撲滅キャンペーンにて啓発している。警察署と協議し、防犯アプリのデジポ

リスや各種防犯対策について市ホームページへの追加掲載や安心メールの配信で市民へ啓発していきたい。

Q 痴漢行為を許さないという態度を、市にも明確に示してほしいがどうか。

A 痴漢は犯罪であることを市民に浸透させ、痴漢を許さないとの意識が高まるよう、警察署や防犯協会と連携し、市のホームページ、防犯キャンペーンなども活用して啓発していきたい。

他に学校での新型コロナウイルス感染症対策について質問した。



増戸地区の 道路整備について



よしざわゆたか
(自民党志清会)



増戸地区の道路整備は20有余年大きな進展が見られず、交通量の増加に伴う歩行者の安全確保が難しい状態になっている。一方、気候変動に伴う降水量の増加による雨水排水の問題も住民の脅威となっていると考える。

示したい。

Q 大上自治会から要望書の出ている市道Ⅰ-15号線の雨水排水に対する対応は。

A 当該道路の東側の側溝の改修を令和2年度に行ったが、ゲリラ豪雨等により一時的に排水能力を超えて、冠水が発生している。このため、改修した側溝を生かしつつ、集中豪雨時における冠水対策について検討していく。

Q 市道Ⅱ-17号線及び市道増戸228号線(通称防災道路)の整備の進捗状況は。

A 道路線形などの検討後、本年3月に自治会との意見交換会を開催し、整備幅員、都道接道部分の拡幅等の意見があった。このため、計画の再検討を行い、令和4年度中に自治会に変更案を



Q 市道Ⅱ-18号線の外側線がかなりの範囲で消えかかっているが、これに対しての対応は。

A 現地を確認したところ、長距離にわたり白線が薄くなっており、また、一部箇所では消えているため、今後、計画的な改修に努める。

関係人口を増やす まちづくりについて



子籠 敏人
(自民党志清会)



今後の行政運営やまちづくりにおいて、いかに関係人口や交流人口を増やしていくかという点も大事な視点となる。

Q 次期総合計画において関係人口や交流人口について明記することを考えてはどうか。

A 本市が将来にわたり持続的に発展していくためには、関係人口を増やしていくことが重要である。国は関係人口として地域と継続的なつながりを持つ機会・きっかけを提供する地方公共団体を支援し、関係人口の創出・拡大に取り組んでいるので、関係人口や交流人口の位置付けについて改めて検討していく。

Q 関係人口や交流人口を増やしていく仕組みとして、応援市民制度やふるさと市民制度といった取組を研究してはどうか。

A 本市は豊かな自然環境や歴史ある祭事、特産品など、他に誇れる多様な地域資源を保有しているので、シティブロモーションの充実につながる方策の一つとして研究していく。

他にロケツーリズムの推進、サテライトオフィスの推進、コロナ禍における公民館事業の充実について質問した。



※受領委任払い 福祉用具購入費、住宅改修費において、利用者の一時的な費用負担があらかじめ保険適用分のみ(1割、2割又は3割)で済むように、保険給付分を市が直接業者に支払う。

パートナーシップ制度の導入について



松本 ゆき子
(共産党)



2015年に渋谷区と世田谷区から始まったパート

ナーシップ制度は、同性カップルを婚姻に準ずるものとして各自自治体が条例や要綱で定めた制度である。法的拘束はないが、医療機関での手術の同意や面会、また、公営住宅への入居申し込みなどが可能になるなど、家族としての関係が認められるようになった。

Q 全国や都内で制度を導入している自治体数は。

A 令和3年7月1日現在で、全国で2県1府、8区88市11町の110自治体であり、東京都においては渋谷区をはじめ8区4市の12自治体となっている。

治体となっている。

Q パートナーシップ制度を都が導入しなかった場合、当市独自の導入を要望するが、いかがか。

A 第5次男女共同参画プラン策定方針には、検討すべき事項として、LGBT等の性的マイノリティに関する理解促進等を位置づける。

他に秋川駅北口の公衆トイレについて質問した。

医療的ケアについて



中村のりひと
(明るい未来)



Q 来年度の保育園等入所に向けた手続関係や受入体制等の準備は。

A 医療的ケアを必要とする未就学児の保護者に対し、アンケートを実施。児童やその家族が希望するサービスや保育所等の入所希望について意向を確認。令和4年度から開始できるように、受入実績がある保育所から聞き取りを行い、新たな支援制度等の構築を検討中。

Q 保育園だけで終わりでなく、その先につながる小・中学校での支援体制構築の進捗状況は。

A 医療的ケアを必要とする子どもは、一人一人状況が違っているので、入学前から、保育園等に状況の把握を行い、小学校でできる支援について打合せをする。今後、医療的ケアを必要とする子どもが入学した際には、定期的に保護者等とケース会議を行い、支援を検討する。

他に小学校での教科担任制、自治体DXについて質問した。



あきる野市立御堂中学校西側の市有地について



合川 哲夫
(明るい未来)



Q 市では本市有地に介護老人福祉施設の建設を計画している。この土地の有効利用には何ら問題ないと考える。議会では介護老人福祉施設の創設に関する調査特別委員会で審議している。そのまとめを委員会として提言するものと解釈し質問する。市長は建設の計画を進めることに変わりはないか。

A 第8期あきる野市高齢者福祉計画・介護保険事業計画に位置付けているので、この計画に沿って進めていきたい。

Q 特別委員会の意見を尊重するとやっているが、大事なことで、そうしながら進めて行くということか。

A 市議会の調査特別委員会のご意見を尊重しながら、市の計画を進めていきたい。

Q この土地を秋川土地開発公社が取得した時期と面積、金額、また、市が買い戻した時期と金額は。

A 昭和56年と57年に、3万717・6㎡の土地を9億3486万8640円で取得した。また、昭和56年度から平成元年度の間に10億6588万2440円で買い戻した。

他にH・U・グループホールディングス株式会社の進出について質問した。

郷土の恵みの森構想に関係する市有地について



清水 晃
(明るい未来)



Q あきる野市土地開発公社から買い戻した菅生の大沢、中及び若宮地区の面積及び譲渡価格、また、土地の買い戻しにおける起債の償還期間は。

A 面積19万4069・28㎡、譲渡価格30億910万661円で買い戻しを行っている。令和21年度に償還を完了する予定。

Q 菅生字大沢1876-2外3筆の地区や隣接する東京都有地及び民間所有地を活用した、生物多様性に関する里山の地域戦略、さらに、災害対応の教育拠点としての整備を兼ね備えることはできないか。

A 市で取組を進めている防災教育の考え方は合致していない。災害対応の教育拠点として整備することは難しいと考える。

他に財政状況、生産緑地について質問した。





議場が改修されました。

議場設備の老朽化に伴い、7月12日開催の開会会議終了後に議場の改修が行われ、傍聴される方に、よりわかりやすく、議会の臨場感を感じてもらえるようになりました。ぜひ傍聴にお越しください。

【主な改修内容】

- 議場内と傍聴席にそれぞれ2台大型モニターを設置
傍聴者も発言者の表情確認が可能に。タブレットを接続し、資料投影が可能に。
- 傍聴席に2台スピーカーを設置
誰でも聞き取りやすい明瞭な音を届けることが可能に。
- 質問席を設置
一般質問を対面式で行うことで、より審議に集中し、活発な議論の展開が可能に。

市長の出勤状況について



堀江 武史
(自民党志清会)



Q 昨年の9月から本年8月までの市長の出勤状況はどうなっているのか。
A 公務に従事した日数は合計240日。

Q 昼間は自宅や施設で仕事をしていないのか。
A 公務と政務があり、何をやっていたかいちいち覚えていない。

Q 情報公開請求の結果、半休の日が68回、時間休が44回だが、出勤回数についてはどう思うか。
A 判断はつかない。公務でないのは、政務でいろいろやっているから。

Q 職員とコミュニケーションを取っているのか。
A 必要があれば執務室に来てもらったり、電話で話したりしている。

Q 役所と連絡がつかなくていい時間はどのくらいだったから許されるのか。
A 条例で決められているわけではないので、わからない。

Q 市長はスポーツジムに夜間に通っていると言うが、駐車場の写真では昼間のようだが。
A その記録では午後4時57分に行ったことはあったようだ。それは認める。



他に市長による防災行政無線の放送について質問した。

請願・陳情の提出方法

〔請願〕
市議会議員の紹介が必要です。議長が受理し、各常任委員会に付託され審査されます。議会最終日に各常任委員長が審査結果を報告し、採択・不採択を決定します。

〔陳情〕
市議会議員の紹介は不要です。取り扱いについては、請願と同じです。

「書き方」

● 請願(陳情)の趣旨、理由については、できるだけ簡潔に書いてください。また、場所などの表示が必要なものは、図面を付けてください。
● 内容が多方面にわたる場合は、できるだけ別々の請願(陳情)書にしてください。

● 2名以上で請願(陳情)を行う場合は、署名簿を添えてください。この場合、署名者が、その請願(陳情)の趣旨に賛同していることがわかるように、各署名簿に本文と同じ件名、趣旨、理由を記載してください。また、署名簿には、住所、氏名(署名又は記名押印)が必要となります。

※署名とは、自筆による氏名の記入、記名押印とは、自筆以外の方法による氏名の記入と押印です。

〇〇〇に関する請願(陳情)

1 趣旨
2 理由

紹介議員 〇〇〇〇
(署名又は記名押印) 令和 年 月 日

請願(陳情)者
住 所 〇〇〇〇 外〇名
氏 名 〇〇〇〇 (署名又は記名押印)
電話番号
あきる野市議会議長 〇〇〇〇 殿

〇〇〇に関する請願(陳情)

1 趣旨
2 理由

署名簿

住 所	氏 名 (署名又は記名押印)

〔提出先〕
あきる野市役所6階の議会事務局に、直接持参してください。なお、12月定例会議の提出期限は11月17日(水)です。
受付時間：平日午前8時30分～午後5時15分

あきる野市議会活動レポート

南岸道路要望活動



あきる野市と檜原村の議会で組織する秋川南岸道路建設促進協議会は、8月16日に中村(一)会長及び堀江監事が代表で西多摩建設事務所を訪れ、建設促進のための要望書を提出しました。

新議員研修会



市議会議員選挙で初当選した議員4人を対象に、7月6日、7日及び8月12日に新議員研修会を開催しました。議会に関すること(一般質問及び議会だより)や市の業務内容についての説明を受けました。